

あしたか通信

vol.86

令和3年4月26日 通算86号 発行:あしたか職業訓練校

令和3年度のはじまりに当たり

4月7日(水)、38人の訓練生が入校し、令和3年度が始まりました。

我々、職員一同、新型コロナウイルスの感染拡大に注意を払いながら、安全管理を徹底し、生徒の心のケアに配慮し、全員就職を目指し、就業訓練を行ってまいります。

今後とも、皆様の御理解と御協力、よろしくお願い申し上げます。

あしたか職業訓練校長 杉山幹男

入校式



本校の校訓は「**自立**」「**誠実**」「**礼節**」です。職業的自立、生活の自立を目指し、誠実で相手を敬う心を持った礼儀正しい社会人に育て、企業への就職を勝ち取っていきます。

入寮

訓練校生活がスタートし、寮生は寮生活が始まりました。

食事の準備、自室や寮の清掃、洗濯やお風呂の管理など、自立を目指した生活を送ります。仲間とともに日誌や宿題を頑張りながら、時には一緒にテレビを見たりゲームをして過ごしています。





各科・コースの訓練内容

コンピュータ科

コンピュータ科は、文章作成、表計算、データベース、ホームページ作成、簿記等を中心に訓練を行い、事務職種等への就職を目指します。今年は4名と少ない人数でスタートしました。4月は、Word・Excel・Access・簿記等の基礎訓練を行いました。訓練生は初めて学ぶ内容も多くあり、大変な様子ではありますが、真剣に訓練に取り組んでいます。5月からは資格所得やアビリンピックに向けた訓練が本格的にスタートします。これから一年間、希望の仕事に就職できるように頑張っていきます。



生産サービス科 機械操作コース

機械操作コースでは、各種工具や工作機械を安全かつ正確に使用できるよう訓練しています。また、訓練をとおして仕事に対する積極性や人間性も併せて身につけていきます。

4月は手仕上げと旋盤の2班に分かれて作業し、測定器を用いながら、やすりで立方体を作り上げたり、旋盤で真鍮製のコマを加工しました。

5月以降も引き続き作業を行い習熟度を高めるようにし、さらにボール盤やフライス盤等、機器の種類を少しずつ増やしながら訓練を行っていきます。





各科・コースの訓練内容

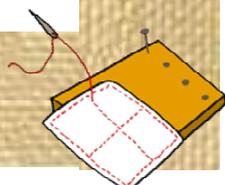
生産サービス科 加工組立コース

加工組立コースでは、木工や電子機器の組み立てを行います。各種機械器具や、各種工具の使用法を学び、製造業で求められる分解・組立作業の技能等を身につけます。4月は木工の基本作業に取り組み、のこぎり、釘打ち、釘抜きの技術を学びました。今後の実習ではのみ、かななどの刃物、はんだごてなどの高温となる工具も使用していきます。未然にけがを防げるよう指導し、常に安全第一で作業が行えるように訓練します。社会に出て職に就いてからも、安全に配慮した仕事ができるような技能、技術の習得を目指します。



生産サービス科 流通・環境コース

流通・環境コースでは、現在、工業用ミシンを使用した縫製実習を行っています。初めて工業用ミシンを使用する方がほとんどのため、安全教育を行い、基本動作を指導しています。また、校内の流通実習場を使い、販売業務の知識や能力を身につけるため実習を行っています。今後は、7月のアビリンピック県大会に向けて、課題練習を行っています。そのほかにも清掃実習や介護実習、コミュニケーション実習等を通し、就労に必要な知識や能力を身につけていきます。



訓練・行事



導入訓練

入校後、訓練の中で必要となる基本的な生活や当校のルールを学ぶ導入訓練を行いました。朝礼やラジオ体操、ジョギングなどの生活適応訓練や校則や生徒心得、職業訓練の意義などの訓練に対する心構えを学びました。

寮生は、集団生活を通じて協調性や社会性を学びます。それに加え、規則正しい生活習慣の習得を目指します。一日の訓練終了後は寮のスケジュールに従い、清掃、夕食、入浴などの準備や片づけを行います。自由時間には仲間との会話、ゲーム、テレビ、卓球などを楽しんでいます。



遠足

4月10日(金)に愛鷹運動公園芝生の広場まで遠足に行きました。天候にも恵まれ、自然を感じながら往復約7kmの道のりを歩きました。公園に到着後、バドミントン、野球、サッカーなどのスポーツを行い、仲間との親睦を深めました。道中は坂道や山道があり、訓練準備のため屋内で過ごすことが多かった訓練生は大きく羽を伸ばしてリフレッシュしていました。

